

様式①

かわさき名産品 認定申請書(案)

記入見本

企業概要				注意事項
店舗名※1	川崎〇〇和菓子	企業名※1 (店舗名と異なる場合は ご記入ください)	(株)川崎〇〇商事	※1 店舗名（お店）と企業名が異なる場合は、両方明記してください。 ※2 店舗の営業時間を記載してください。 ※3 店舗の最寄り駅、店舗がない場合は会社の最寄り駅を記載してください。 ※4 菓子製造業 食品営業許可証などを記入してください。 特にない場合は記載不要です。
代表者名	川崎 太郎	電話 FAX	TEL：044-〇〇〇-〇〇〇〇 FAX：044-△△△-△△△△	
住所	川崎市川崎区駅前本町〇〇 △△ビル3階			
営業時間※2	10時～19時	休日	祝休日は祝日で統一します 毎週月曜・祝日 第2日曜日	
最寄り駅※3	JR川崎駅	最寄り駅からの交通	徒歩： 1 分 バス： 分 バス停： 下車	
営業許可種目※4	菓子製造業	許可番号※4	〇〇〇〇	
創業年	昭和45年4月1日	川崎での営業歴	50年	
HPアドレス	HP http://kawasakiwagasi〇〇〇.co.jp			
申請商品概要1				
申請商品名	川崎〇〇まんじゅう			
商品名外国語※5 (英・韓・中)について	音表記したい部分をカタカナで、翻訳不可な部分を漢字またはひらがなで記載してください。 特になし			
部 門 (いずれかに○)	①菓子 ②食品(農作物は除く) ③民芸品 ④工芸品			
商品の保存について	要冷蔵 有 ☒ 無	賞味期限(菓子・食品)	製造より： 1 日	
販売時期※6	常時販売でない場合、店舗販売でない場合はその旨ご記入ください。	商品の販売開始年※7	平成10年	
店舗以外の販売場所 (複数個所記入可)	〇〇百貨店、HPでの通販	ネット販売の有無※8 (いずれかに○)	①なし ②あり	
販売価格(税込・抜)	1個165円(税込)	販売個数(年間)	約1万個	
更新申請の場合、これまでの認定実績を記入	2018～2020認定、2021～2023認定、2024～2026認定			
※更新申請の場合、前回認定時からの変更点 変更ない場合は記載不要	原材料の〇〇を△△に変更しました。また、パッケージのデザインも変更しています。			
申請担当者連絡先				
会社名・部署名	川崎〇〇商事 総務課	職名・氏名	川崎 次郎	
問合せ先所在地	川崎市川崎区駅前本町〇〇 △△ビル3階	問合せ先電話番号	044? 〇〇〇? 〇〇〇〇	
問合せ先FAX番号	044? 〇〇〇? 〇〇〇〇	問合せ先 メールアドレス	kawasakiwagasi@〇〇〇.jp	

様式②

かわさき名産品 認定申請書

申請商品名(川崎〇〇まんじゅう)

記入見本

申請商品概要2		※あくまで記入例となりますので、ご参考としてご覧ください。	注意事項
①	商品紹介 (200文字程度)	商品(製品)について紹介・PRLしてください	〇申請商品の特徴やアピールポイント（味や材料、他社との違い、こだわり、売り、等）について紹介してください。
		『川崎〇〇まんじゅう』は、長年和菓子づくりに励んできた当店自慢の看板商品です。ふっくらと蒸し上げた生地で、上品な甘さのこしあんを丁寧に包み、一口サイズで食べやすいのが特長です。使用する材料は川崎産のものを使用し、毎朝仕込む生地のやわらかさにもこだわりました。世代を問わず親しまれ、川崎土産として多くのお客様に選ばれています。素朴ながらも深い味わいで、日常のおやつや贈り物にも最適な一品です。	
②	川崎らしさ (200文字程度)	商品の「川崎らしさ」について、川崎市の自然、歴史、文化、地域との繋がりがあるか。材料、形状、名称、パッケージなどに「川崎らしさ」があるか。等の観点からご記載ください。	【川崎らしさを含めた記載について】 (1) 川崎市の自然、歴史、文化、地域との繋がり。 （例：当店は川崎大師の門前に店を構えて130年の歴史を持ち、...） （例：当商品は川崎市の生んだ偉大な芸術家岡本太郎が愛用した、...） （例：当商品は、市内にキャンパスを構える〇〇大学との共同開発、...） (2) 材料、形状、名称、パッケージデザインなどにおける「川崎らしさ」について （例：市内産の素材を活用、多摩川の流れをイメージした形状、川崎臨海部の工場夜景をパッケージデザインに起用）
		当社は、川崎駅より徒歩10分の場所に店を構え、50年の歴史があり、創業時より川崎で和菓子を作り続けています。 『川崎〇〇まんじゅう』は川崎市の御土産であることをアピールするために商品名に「川崎」という名称をつけています。 また、名称だけではなく商品としても「川崎」にこだわるため、材料は『川崎産』のものをできるだけ使用するようにしており、特に小豆とお米は川崎市の農家と提携しています。	
③	情報発信力 (100文字程度)	(該当する場合に記載)HPやSNS等、認定品をPRする手段を持っているか。また、更新頻度等、どのように運用しているかを記載ください。	情報発信の取組 （例：チラシ配布、川崎市イベント・地域の祭等への出店、店のホームページを開設し毎月情報を更新、SNS(X、Instagram、Facebook)の活用 等）
		HPやX、Instagramを活用し、新商品を販売する際や紹イベント出店する際の告知をしています。 イベントがない時でも、週1回は商品紹介を行っており、SNSのコメントなどでも、様々なお声をいただいています。	
		HPやSNS等のURLを記載ください。	
		https:	

④	通信販売対応	(該当する場合に記載)通信販売を行っているか。行っている場合、販売サイト名及び販売サイトのURLを記載ください。(複数記載可)	○通信販売を行っている場合、販売サイト名とそのURLを記載ください。販売サイトが複数ある場合、代表的なものを2～3つ記載ください。
		販売サイト：○○ ULR：https: 販売サイト：○○ ULR：https: 販売サイト：○○ ULR：https:	
⑤	名産品認定後に期待されるPR効果 (100文字程度)	認定後に予定しているPR方法や期待する効果を記入ください	○名産品認定後、どのようなPRを行い販路拡大に活かしたいかを記載ください。 ○更新の場合は、現在名産品を活用してどのようなPRを行っているかを記載ください。
		パッケージへの名産品マークの記載やHP等での認定のPRにより、販路拡大を期待している。各種イベント等でもしっかりとかわさき名産品であることをPRし、川崎定番のお土産としたい。	